

DISCOVER —焼津、発見—

焼津市
歴史民俗資料館

資料館だより

第 109 号
令和 4 年 9 月号
焼津市歴史民俗資料館
焼津市三ヶ名 1550 番地
電話 054-629-6847

第一期 海の軸

『海とともに生きるまち』開催中

海あり、山あり、川ありの焼津市は、多彩な歴史文化の宝庫です。そこで、今年も、1年にわたり、市内に残る焼津らしい歴史文化を「海の軸」「山の軸」「川（水）の軸」と、エリアごとに紹介する企画展を開催していきます。



写真は那閉神社所蔵「カソオ船奉納絵馬」/大正期

から知られていますが、その他に、海運の要衝地として栄えた歴史もあり、古くからヒトやモノの交流が盛んでした。本展では、漁業以外の海とのつながりについても紹介しています。

また、「漁業のまち」として発展してきた歴史の中で生まれた特色ある《文化財》もその魅力の一つです。《文化財》というと、「かたくり」というイメージがありますが、たとえば、【魚河岸シャツ】や黒はんぺんを使った

第一期「海の軸 海とともに生きるまち」では、「漁業のまち焼津」発祥の地である浜通りを中心に、駿河湾に面した沿岸部の文化財を取り上げていきます。このエリアでは、古代より漁業を生業としてきたことが記録されています。

◆『焼津市文化財保存活用地域計画』とは

市町村において文化財の保存・活用を計画的に進めるため、取り組む目標や実施する事業などを記載したアクションプランです。この計画は、焼津らしい歴史文化を市民、行政、専門家が協働して守り、その魅力に磨きをかけ、まちづくりに活かしていくためのものです。「海の軸」「山の軸」「水(川)の軸」の3つの区域を拠点として、様々な施策を展開していきます。焼津市では、令和4年度の国の認定を目指しています。

【焼津おでん】は、「漁業のまち焼津」が生んだ《文化財》です。また、【駿河湾越しに美しい富士山が見える風景】も、大切な風景として、後世に遺していきたい文化といえます。海に生き、海とともに生きてきた人々の暮らしの中で生まれた、様々なモノやコトを、ぜひご覧ください。新しい「発見」が、きっとあります。

焼津に残る「古文書」を読もう！

昨年度に引き続き、市内に残る江戸時代の古文書を使用した「古文書講座」を開催しました。講師は、元中学校教諭の青木茂久さんです。

今年も、初心者向けの「入門講座」に加えて、経験者向けの「中級講座」を設けています。「入門講座」では、江戸時代の焼津の歴史や古文書を読み解くポイントなどを学び、当時の人たちの暮らしに思いをめぐらせました。「中級講座」では、古文書の原本にあたりながら、グループで解読を進めました。この講座は、「入門講座」が前期・後期の各5回、「中級講座」は、年間10回の連続講座で、来年度以降も継続する予定です。



初級講座の様子

歴史民俗資料館に

新しい仲間が登場



焼津市歴史民俗資料館に新しい仲間が増えました。焼津の文化・歴史を多くの方に知っていただくために、色々なシーンで活躍していきたいと思っております。応援よろしくお願ひします。

イラスト★左上 大井川の精霊だいまま、中央 山の神の子やまこころ、右上 瀬川の精霊、せと姫、左下 饗節夫妻の夫、節籠（おしお）、右下 饗節夫妻の妻、節美（おしめ）

伝統文化子ども教室 開催!!

7月2日(土)、七夕かざりをつくらうが開催されました。今年は「親子で七夕かざりをつくらう」になりました。

歴史民俗資料館の新しい仲間、やまどもも登場し、七夕の由来や、ひこ星・おり姫の話聞いてから、保護者の方と一緒に七夕かざりを作りました。親子で一緒に作った飾りに大満足の様子でした。

のこぎりってむずかしい・・・



出来上がった水てっぽいで遊ぶ様子

うを使って公園で試し打ちをすると、「でたーすごい」とうれしそうにお友だちとで水てっぽうで遊んでいました。

「なんか細い」

8月21日(土)、大人気講座「まがたまをつくらう」が開催されました。今年は午前の部と午後の部、合わせて30人の小学生が参加しました。講師から焼津の遺跡や発掘の話聞き、それぞれの思い描くまがたまを製作していきました。



親子で七夕かざりをつくる様子

7月23日(土)、「水てっぽうをつくらう」が開催されました。今年は午前の部と午後の部に、合わせて35人の小学生が参加しました。竹を切る作業では「ぜんぜん切れない・・・むずかしい」と言う参加者も、完成した水てっぽう



石を削る様子

石を削る際に使用する紙やすりに苦戦しながらも、頑張つて削っていました。出来上がったまがたまを首にかけ、教室の最後には展示室にある実物のまがたまを見て「なんか細い」と自分のイメージしていたまがたまとの違いを感じていました。

バスに乗って地域再発見の旅

中里石脇「こみゼロ」歴史探訪!

5月29日(日)、中里石脇地区で「ゴミを拾いながら史跡を巡るツアー」を開催しました。これは5月30日の「こみゼロの日」にちなんで開催したものです。参加者20名は焼津駅から自主運行バスを利用して、中里地区まで移動し、道中「こみを拾いながら」「若宮八幡宮」や「井伊直孝産湯の井」、「石脇城跡」などの史跡を歩いて巡りました。途中、地元有志団体「中里倶楽部」からも史跡の解説を聞き、徳川家康や井伊直孝、北条早雲などの有名武将たちと郷土のつながりを知ることができました。

和浜く小川

歴史・自然散策!



ゴミを拾いながら史跡をめぐる様子/若宮八幡宮

6月11日(土)、和田・小川地区で路線バスを利用した史跡巡りを開催しました。参加者18名は防災センターからバスを利用して和田地区まで移動し、和田浜海岸から小川港まで「三葉神社」や「波除地蔵」「水天宮」、「信仰院」などの史跡を歩いて巡りました。途中、耕作放棄地を活用して栽培されている「イグサ」の栽培について生産者から話を聞いたり、和田浜海岸の地形について学んだりしながらあまり知られていない地域の魅力を再発見できました。



史跡をめぐる様子/波除地蔵

10月11月のイベント情報

日程	イベント名称
10月2日(日)	『映画ロケ地になった懐かしの焼津』 講師：小澤 正人先生
10月22日(土)	伝統文化子ども教室 『Time slip in Stone Age -石器時代はアトドア?！-』
10月30日(日)	地域再発見の旅「浜当日の歴史探訪」
11月3日(木)	大井川民俗資料保管庫特別公開
11月26日(土)	地域再発見の旅 「大井川わらじウォーク②(仮)」

*詳しくはHPをご覧ください

